

広報 たか せ

第246号

令和7年11月1日
日田市高瀬公民館
館長 高田 義友
主事 荒倉 寿也
電話：24-2705
FAX：24-4075

●女性セミナー 長崎研修 ～平和への思いを胸に～



10月22日女性セミナーで長崎を訪れ、「平和について学ぶ」研修を行いました。

平和公園では平和祈念像を見学し、世界に発信される平和の願いを感じました。原爆資料館では戦争の悲惨さを学び、胸が熱くなりました。その後、長崎スタジアムや眼鏡橋、大浦天主堂を巡り、長崎の歴史と文化にも触れました。参加者からは「平和の大切さをあらためて感じた」との声があり、心に残る研修となりました。

●男の料理教室

10月9日、男の料理教室の第3回講座が行われました。

今回のメインは「サバの醤油煮込み」。トロッとした甘辛い煮醤油が絶妙で、「飯がすすむ一品に仕上がりました。ほかにも副菜を含め三品を作り、参加者同士で味を確かめ合いながら楽しく調理しました。

「家でも作ってみたい」との声もあがり、回を重ねるごとに腕も上達している様子でした。

●子育てサロン

10月17日、子育てサロンが開かれ、九電の職員さんによる料理教室が行われました。メニューはクリームスパゲティと「ふ」を使ったドーナツ。親子で楽しく調理し、できたてを一緒においしくいただきました。また、保健師さんによる身体測定も行われ、「みんな健康にすくすく育っていますね」との言葉に笑顔が広がりました。

和やかで温かいひとときとなりました。

●高瀬地区スポーツ大会

高瀬スポーツ協会の主催による「高瀬地区スポーツ大会」が開催されました。

前日の天気予報では雨が心配されましたが、当日は見事な晴天に恵まれ、まさに運動会日和地区対抗戦では、どの競技も白熱した戦いとなり、応援にも力が入りました。

気になる結果は――

- 🏆 優勝・・・大宮町
- 🥈 準優勝・・・高瀬本町
- 🥉 第3位・・・誠和町

選手の皆さん、そして応援された皆さん、本当にお疲れさまでした！

●高瀬老連

惜しくもV3ならず！

日田市老人クラブ連合会主催の秋季大運動会が、総合体育館で開催されました。天候に左右されない屋内開催で、今年も高瀬チームが元気に出場！現在2連覇中の高瀬チームは、3連覇をかけて熱戦を繰り広げました。序盤は順調に勝ち進み、応援にも熱が入りましたが、最終競技で逆転されてしまい…結果はなんと同点の2位！しかし、各競技の順位差で惜しくも3位となりました。

高瀬みどりの少年団

～みどりの少年団 サツマイモ収穫！～

みどりの少年団がサツマイモの収穫を行いました。恐る恐る掘ってみると、立派な芋がたくさん！今年は立て植えにしたことで、苗の真下に芋がまとまり、掘りやすくなっていました。子どもたちは芋を傷つけないように慎重に掘り進め、昨年よりも立派な芋を収穫することができました。このサツマイモは、高瀬小学校150周年記念行事と日田市人権フェスティバルで販売します。

今年の出来は上々！皆さん、ぜひお買い求めください。



昨年よりも2倍の収穫がありました!!



高瀬の歴史コラム】第9回「わが町にある梵字(ぼんじ)～高瀬本町～」

このタイトルを見て ぼんじ？ なに？ と思った方が多いと思います。中々耳にしない響きです。

それでは、はじめに梵字について簡単にお話します。梵字は古代インドのサンスクリット語を書きあらわす文字で、日本には奈良時代に中国を經由して仏教とともに伝わってきました。

日本で主流となった梵字は平安時代に空海(くわい)が持ち帰った経典に含まれていた悉曇(しつたん)文字だそうです。その中に如来や菩薩などの仏を種字(しゅじ)として一文字であらわす梵字もありました。

今回は、高瀬本町にある永平寺跡の板碑と黒岩の2箇所の梵字を紹介します。

<永平寺(いひじ)跡の板碑>

この梵字が刻まれている板碑は、高瀬小学校の農村公園側の道の中溝に向かって歩き、最初の十字路を右へ進んで数十メートルのところにあります。

永平寺は元和2年(1157年)に日田郡司 大蔵永平(おおくらながひら)の霊を祀るため、孫の大蔵永俊(おおくらながとし)によって創建されたお寺です。ちなみに、この周辺には永平寺とみられる8棟の建物跡が確認されています。⇒平安時代

このお寺にあった板碑2基が写真①にあるものです。

左側の板碑が応長元年(1311年)に造立されたもので、阿弥陀如来の種字(キリーク)が刻まれています。

右側の板碑は正和2年(1313年)に造立され、同様のキリークと供養願文が刻まれています。造立年代が明らかになっている石塔類としては市内最古のもので市有形文化財に指定されています。⇒鎌倉時代

<黒岩の梵字>

写真②の梵字は、享和2年(1802年)に天台宗の聖僧 豪潮(ごうちょう)律師によって水難除け祈願ため、三隈川原の大岩(現在の三隈大橋上流の黒岩)に大日如来の種字(バン)を表す梵字を彫ったものです。

豪潮律師は、肥後の国玉名郡出身で延暦寺に学んだ聖僧で能書家としても有名でした。この岩には梵字と年月に加え豪潮書の文字もあることから豪潮律師が自ら書いたものだと考えられます。⇒江戸時代

今回紹介しました遺物も町の有志により、永平寺跡で約500年、黒岩で約200年の長い間祀られています。

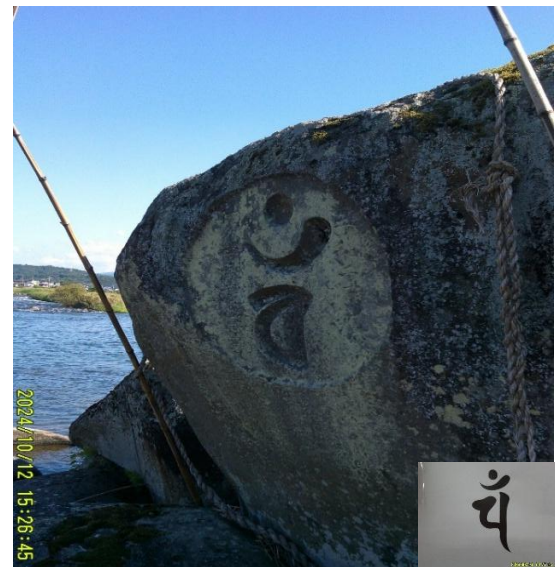
高瀬史編修委員会は貴重な地域の遺産を知り、伝えていければと思って活動しています。ぜひ、興味のある方はご意見や資料等の情報をお知らせください。ご連絡をお待ちしています。

(文 高瀬史編修委員会 宇野 公是 / 資料・協力 日田市文化財保護課 / 連絡先 高瀬公民館24-2705)

▼写真①



▼写真②



淡窓ウォーク in たかせ

11月16日(日) 受付 9:00~9:30

9:00~ 9:30 受付 開会式後、スタート!!

9:30~11:30 ポイントにあるクイズを解きながらウォーキングをするクイズラリー形式

*コースの詳細は、当日全員に配布するウォークマップでお知らせします。(AとB 2コースあります。)

*今年も民生委員の皆様のご協力でカレーライスを準備しています。(無料)

申込高瀬公民館24-2705まで ※締め切り11月7日(金)

小雨決行